

2022年3月25日

今年のお花見どうする？全国のべ5万人と実施した「お花見調査 2022」の結果を発表  
**6割以上が“近場の桜”でお花見、最も気になるのは「混雑・感染対策」**  
 ～新しいお花見スタイル？飲み物はお茶がお酒を逆転し、食べ物はおにぎりがダントツ人気に～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開 千仁)は、新型コロナウイルスの流行が、お花見への意識やスタイルにどう影響しているかを調査するため、スマホアプリ「ウェザーニュース」を通じて「お花見調査 2022」を実施し、その結果を発表しました(回答者数:全国のべ50,507人)。本調査結果の詳細は、スマホアプリ「ウェザーニュース」やウェザーニュースのウェブサイトで公開するとともに、今後の桜を楽しむサービスに活用していきます。

### ✓ポイント

- ① 今年のお花見も「行かない」予定の人が多数
- ② 開花状況や天気よりも「混雑・感染症対策」が気になる傾向
- ③ 6割以上が近場のきれいな桜でお花見
- ④ お花見予算は昨年より増、1位は2年連続の青森県
- ⑤ 交流よりも「癒しや感動」を求めてお花見、若い世代ほど写真・SNS映えを重視
- ⑥ お花見のお供は？飲み物はお茶がお酒を逆転、食べ物はおにぎりがダントツ人気

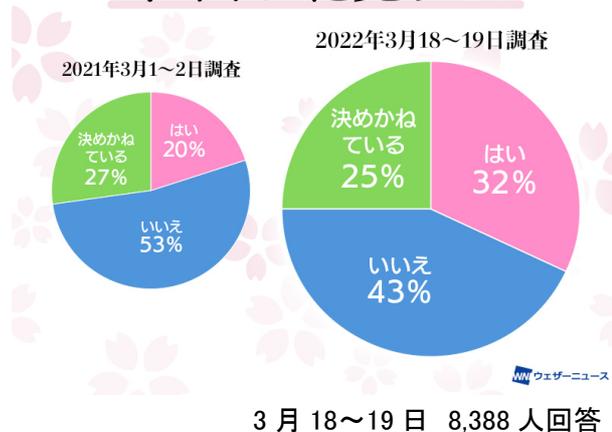
本プレスリリースの素材のダウンロード	「お花見調査 2022」の一般向けページはこちら
ウェブ版プレスリリース「お花見調査 2022」 <a href="https://jp.weathernews.com/news/39592/">https://jp.weathernews.com/news/39592/</a>	ウェザーニュースサイト「お花見調査 2022」 <a href="https://weathernews.jp/s/topics/202203/160285/">https://weathernews.jp/s/topics/202203/160285/</a>

### ◆ 今年のお花見どうする？今年も「行かない」予定の人が多数

今年のお花見に対する意識を調査するため、「今年、お花見をする予定はありますか？」と質問し、「はい」「いいえ」「決めかねている」の3択から選択していただきました。

回答を集計した結果、お花見に行くことを決めている人が32%、行かないと決めている人が43%、決めかねている人が25%となり、今年はお花見に行くことを決めている方の割合が昨年よりも12ポイント高くなりました。昨年の夏以降、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んだことや、感染症対策の要点をおさえた上で行動することが馴染んできたと感じる方が増えていることを反映しているのかもしれませんが、全体的な傾向としてはお花見に行かないと決めている方のほうが多く、新型コロナウイルスの感染を心配している方が多いことがわかります。決めかねているという方も4人に1人と多く、感染拡大状況などを見極めたいという意識が伺えます。

## 今年、お花見する？

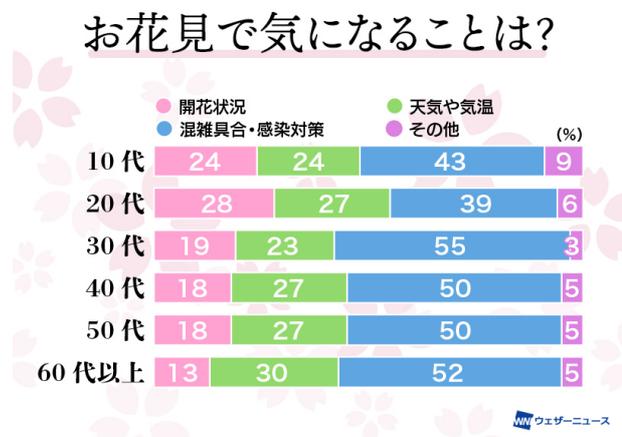
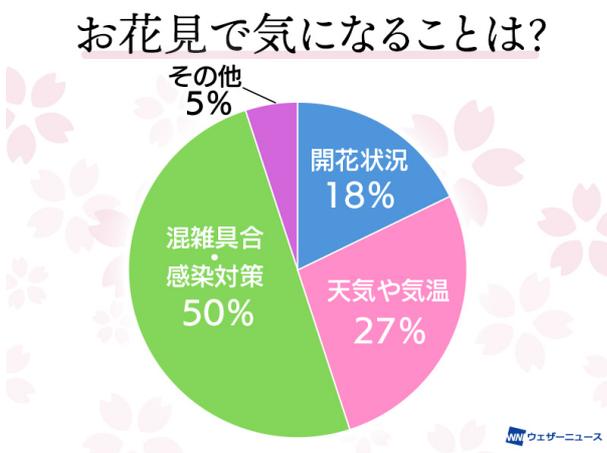


### ◆ 開花状況や天気よりも「混雑・感染対策」が気になる

お花見へ行く場合に気になることについて、「お花見で気になることは？」と質問し、「開花状況」「天気や気温」「混雑具合・感染対策」「その他」の4択から選択していただきました。

回答を集計した結果、最も多かったのは「混雑具合・感染対策」で50%、次いで「天気や気温」が27%、「開花状況」は18%でした。

回答者の年代別に見ても、最も気にしているのは混雑具合や感染対策で、30代以上では半数以上が混雑具合や感染対策を第一に考えていました。天気や気温を気にしている人の割合は世代間であまり差がなく、若い世代ほど開花状況を気にしている人の割合が多くなりました。



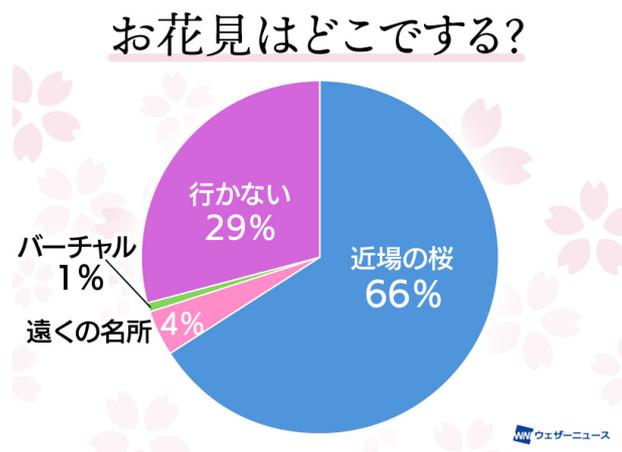
3月19～20日 7,958人回答

### ◆ 6割以上が近場のきれいな桜でお花見

お花見へ行くとしたらどこへ行くかについて、「お花見はどこでしますか？」と質問し、「近場の桜」「遠くの名所」「バーチャル」「行かない」の4択から選択していただきました。

回答を集計した結果、6割を超える方が「近場の桜」と回答し、「行かない」と回答した方を除くとほとんどの方が近場でお花見をする予定であることがわかりました。少しでも感染リスクを避けつつ、近所の身近な桜を楽しみたいという方が多いようです。

また、回答者のうち50人は「バーチャル」でのお花見も楽しみたいと考えているようです。出かけるタイミングが合わなかったり、感染リスクが心配な方には、「バーチャルお花見」も春を感じるひとつの選択肢になるかもしれません。



3月20～21日 8,244人回答

### ◆ お花見予算は昨年より増、1位は2年連続の青森

「今年のお花見の予算は大体どのくらいですか？」と質問し、“0円”“500円”…“9,500円”“1万円以上”から選択していただきました。回答を集計した結果、今年のお花見予算の全国平均は2,505円となりました（「0円」という回答を除いて算出）。

過去4年のお花見予算の平均額を見てみると、今年は新型コロナウイルス感染症流行前の2019年と比較して200円ほど低い金額となっています。ただ、昨年よりも300円以上高くなりました。皆さんからのコメントを見ると、人混みや宴会を避けたお花見を計画されている方が多い傾向でした。車のガソリン代や高速道路代、電車代など交通費に関するコメントが昨年よりも多く寄せられていて、予算が高くなった要因として考えられます。

都道府県別に見てみると、最も高い予算となったのが青森県の4,400円で、全国平均よりも1,895円も高くなりました。青森県は昨年に引き続き2年連続の1位です。桜の名所で人気の弘前公園がある青森県民は、過去の調査からもお花見にける情熱が高いことが伺えます。

過去4年のお花見予算の平均額

2019年	2,728円
2020年	2,476円
2021年	2,129円
2022年	2,505円

### お花見の予算は？



### お花見予算ランキング

1位	青森	4,400円
2位	福井	4,000円
3位	熊本	3,310円
4位	島根	3,269円
5位	山梨	3,176円

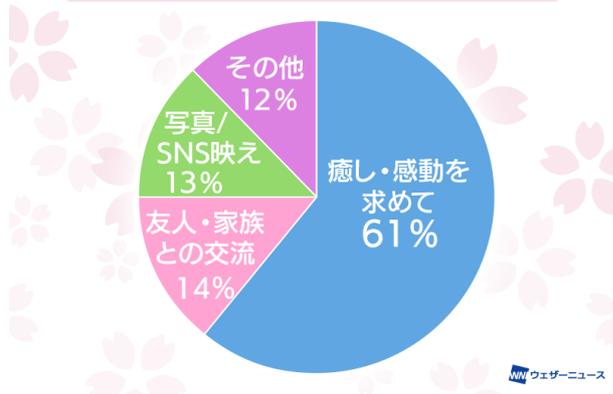
3月1～2日 6,583人回答

### ◆ 「交流」よりも「癒しや感動」を求めてお花見、若い世代ほど写真映えを重視

お花見の目的について、「お花見の目的は？」と質問し、“癒し・感動を求めて”“友人・家族との交流”“写真/SNS映え”“その他”から選択していただきました。回答を集計した結果、最も多かったのは“癒し・感動を求めて”で61%、次いで“友人・家族との交流”が14%、“写真/SNS映え”は13%でした。

年代別にみると、どの世代でも過半数の方が“癒し・感動を求めて”お花見をすることがわかりました。また、若い世代ほど“写真/SNS映え”を目的にしている人の割合が多くなりました。お花見で気になることを聞いた質問では、若い世代ほど開花状況を気にしている人の割合が多く、満開の桜の下で写真や動画を撮りたいと考えている方が多いのかもしれません。

## 今年のお花見の目的は？



## 今年のお花見の目的は？

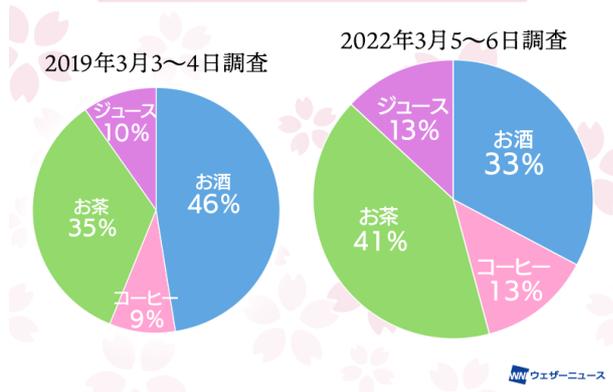


3月2～3日 7,445人回答

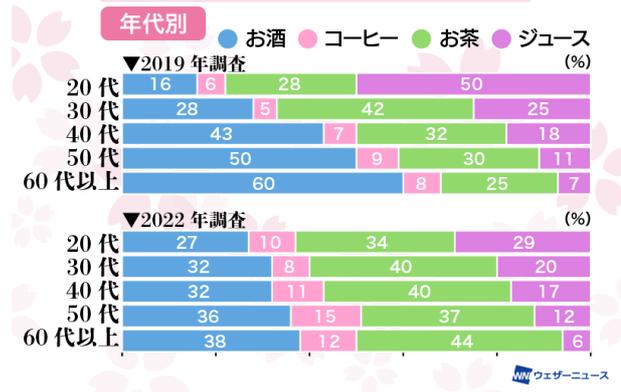
### ◆ お花見のお供は？飲み物はお茶がお酒を逆転、食べ物はおにぎりがダントツ人気

お花見で飲む飲み物について「お花見で飲むものは？」と質問し、“お酒”“コーヒー”“お茶”“ジュース”から選択していただきました。回答を集計した結果、最も多かったのは“お茶”で41%、次いで“お酒”が33%、“ジュース”と“コーヒー”がそれぞれ13%でした。新型コロナウイルス流行前の2019年の結果と比較すると、お茶がお酒を逆転し、ジュースとコーヒーの割合もやや高くなりました。年代別に見てみると、年齢が高くなるほどお酒の割合が高くなっています。ただ2019年と比べると、この世代間での差は縮小傾向で、特に40代以上ではお酒の割合が2019年よりも10ポイント以上も減少しました。

## お花見で飲むものは？



## お花見で飲むものは？



2019年3月3～4日 8,863人回答

2022年3月5～6日 7,058人回答

お花見に持って行きたい食べ物について、フリーコメントで回答を受け付けたところ、1位はおにぎりで1,146票を集め、2位の弁当(698票)や3位の団子(674票)、4位の唐揚げ(662票)などに大差をつけてダントツの人気となりました。新型コロナウイルス感染拡大前と比べて、大勢でお弁当やオードブルなどの料理をつつくお花見のイメージが低下していることも影響しているのではないかと考えられます。

### お花見に持っていきたい食べ物は？



1位	おにぎり	1,146票
2位	弁当	698票
3位	団子	674票
4位	唐揚げ	662票
5位	いなり	267票

 ウェザーニュース

3月6～7日 4,831人回答

「お花見」というと、料理やお酒を囲んで歓談する宴会を思い浮かべる方が多いかもしれませんが、新型コロナウイルスの感染拡大により、純粹に桜の花を楽しむことを目的に、できるだけ感染リスクを避けたお花見のスタイルが出来つつあると言えそうです。

今春もお花見スポットごとに宴会の禁止や飲食の自粛要請が行われている場合があります。お花見を計画されている方は、そのスポットの管理者や現地での案内をよく確認し、感染症対策をとった上で桜を楽しむようにしてください。

◆ 参考:「お花見調査 2022」結果(都道府県別ランキング)

お花見予算ランキング					
2022 年			2021 年		
順位	都道府県	金額(円)	順位	都道府県	金額(円)
1位	青森	4,400	1位	青森	3,420
2位	福井	4,000	2位	山口	2,933
3位	熊本	3,310	3位	新潟	2,821
4位	島根	3,269	4位	福島	2,722
5位	山梨	3,176	5位	北海道	2,672
6位	香川	3,140	6位	山形	2,636
7位	静岡	3,085	7位	熊本	2,605
8位	滋賀	3,074	8位	京都	2,603
9位	岩手	3,031	9位	和歌山	2,500
10位	新潟	3,000	10位	鹿児島	2,500
11位	北海道	2,818	11位	香川	2,452
12位	岐阜	2,789	12位	宮崎	2,393
13位	和歌山	2,719	13位	静岡	2,342
14位	兵庫	2,682	14位	石川	2,300
15位	千葉	2,632	15位	広島	2,266
16位	岡山	2,630	16位	岡山	2,256
17位	秋田	2,620	17位	千葉	2,233
18位	山口	2,620	18位	福岡	2,217
19位	石川	2,604	19位	栃木	2,207
20位	宮城	2,598	20位	大阪	2,146
21位	京都	2,574	21位	宮城	2,131
22位	大阪	2,563	22位	埼玉	2,105
23位	埼玉	2,530	23位	長崎	2,094
24位	福島	2,519	24位	兵庫	2,052
25位	鳥取	2,500	25位	福井	2,036
26位	群馬	2,491	26位	神奈川	2,022
27位	徳島	2,467	27位	長野	2,007
28位	東京	2,438	28位	山梨	2,000
29位	愛知	2,373	29位	徳島	2,000
30位	山形	2,365	30位	茨城	1,991
31位	高知	2,344	31位	三重	1,982
32位	神奈川	2,343	32位	愛知	1,974
33位	沖縄	2,333	33位	奈良	1,953
34位	大分	2,300	34位	高知	1,941
35位	愛媛	2,250	35位	東京	1,933
36位	栃木	2,231	36位	秋田	1,924
37位	鹿児島	2,194	37位	岐阜	1,894
38位	佐賀	2,182	38位	鳥取	1,889
39位	奈良	2,153	39位	大分	1,833
40位	長野	2,118	40位	群馬	1,823
41位	福岡	2,114	41位	愛媛	1,792
42位	広島	2,008	42位	滋賀	1,682
43位	三重	1,986	43位	島根	1,636
44位	富山	1,977	44位	富山	1,432
45位	長崎	1,955	45位	岩手	1,320
46位	茨城	1,919	46位	佐賀	1,300
47位	宮崎	1,821	47位	沖縄	1,200
全国平均		2,505	全国平均		2,129